

Monthly Repo. **ならやま**

3月19日(金) 臨時 曇り 25名

またしても雨で臨時活動となり、少人数で十分な活動は出来なかった。新しい耕耘機の活躍により畝づくりがスムーズになった。イベントの工作材料作り。彩りの森の除草、オドリコソウの植え付けなど。

3月26日(木) 晴れ 71名

新入会員の歓迎会をお昼に実施。1週間延ばした甲斐があり、おでん、ヤキソバ、肉・野菜のバーベキュー、野菜サラダ、などを美味しくいただいた。スタッフに感謝！感謝！

BC 駐車場に隣接し傾きが大きくなったコナラを伐採し安全を図った。イベントの工作材料の準備を継続。野菜畑の耕うんとハウレンソウの種まき。彩りの森の除草、タナゴ池のアオミドロ掬いを実施。防寒具にくるまっていたアマクリナムも春の衣装に衣替え。

4月2日(木) 活動 晴れ 63名+5名

4月の人事異動により私たちに関係の深い県の景観環境局でも若干移動があり、関係者が挨拶に来られた。会長を始め幹部一同おおいに恐縮。

里山復活をかけてクヌギ苗を 27 本、苗床から掘り取って皆伐地区に隣接した空き地に植えつけた。早く大きく成長することを期待。

5月のイベントは3日間にわたるため、工作材料も大量に必要で準備も半端でなく家内工業なみの作業となった。

天候不順で野菜の種も芽をだすのを嫌がり、生長もいまひとつ。一部のナス・トマトをやっと移植。ネギの播種も行ったが、あとは気温上昇待ち。

タケノコが顔を覗かせ始めたのでタケノコ隊が出動した。ならやま池の水生生物調査を開始、エビもマツモムシもまだお休み中であった。皇帝ダリア花壇の除草、シランの植え付けを実施。

パトロール隊が何度も山を歩きまわり、観察路の新しい地図を作成中とか。乞うご期待！

4月9日(木) 活動 晴れ 60名+1名

花メンバが中心となって山菜(タラ、フキ、ヨモギ、コゴミ、タケノコ、シイタケ、ユキノシタ等々)の天ぷらを揚げてくださった。美味しかった！！

三重県で有機農業を推進している「愛農会」の機関紙の編集担当者が来られ、私たちの活動状況を取材された。

里山林内からコナラの実生苗を掘り取り、新たに設けた苗圃に植え替えた。たぶん1年後には30~50cmには成長していることだろう。

ジャガイモが顔を出し始めたので、芽かき、施肥、除草などサービスに努めた。期待度の高い黒米用の水田の整備を開始。

草が大きくなる前に BC、水田、彩りの森で先制攻撃の除草。タケノコも 80 本ほど収穫。BC テント横の空き地にプラムなどの果樹苗が植えつけられた。

4月16日(木) 活動 晴れ 69名+2名

旬の野菜？タケノコ！ ならやま産のとれとれを味わってもらおうと会員有志がタケノコご飯を提供。お吸い物もつき、皆さん旬の味を堪能しました。ありがとうございます。さらに竹筒をもちいた竹飯づくりの飛び入りもありました。

イベントの工作材料の準備が完了、これで天平祭もクリアー。里山若返りのための皆伐地区の指定も完了。たけのこ隊の活躍により全員にたけのこがゆきわたった。

ナス・シシトウ苗の植え替え、サトイモの植えつけも完了。ならやま池の生物の出現はまだ少ないとのこと。花壇も除草が忙しかった。



(木村 裕)